

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) との人事交流について

AMED は、我が国の医療分野の研究開発の推進とその成果の円滑な実用化、環境の整備を総合的かつ効果的に行うため、平成 27 年に設立された国立研究開発法人です。

現在に至るまで、日本の医療研究開発を推進する中心的な組織として、多数の事業や、様々な取り組み、体制整備などをおこなっています。

AMED では、研究開発事業への専門的知見の反映、学会等との相互理解などを目的として、人事交流を行い専門的経験を有する医師を受け入れています。

日本皮膚科学会では、AMED との人材交流のため、皆様の応募をお待ちいたします。

【AMED に勤務するメリット】

- ・ 日本の医療研究開発政策について、深い理解を得ることができる。
- ・ 担当事業領域における一線の研究者と面識を得るとともに、国内外の研究開発の現状と将来展望について知見を得ることができる。
- ・ 課題管理を通じて、医師主導治験や知財取得、医薬品・医療機器の導出等についての実践的な知識を習得できる。
- ・ 官公庁や企業、アカデミアを含む多様な背景を持つ職員との業務を供にし、また、関係する省庁との協働を通じて、多方面での人脈を得ることができる。
- ・ 担当する事業によっては、諸外国の医療研究開発の状況について知見を得ることができる。

【担当する業務の例】

- ・ AMED における研究開発事業の運営
 - 公募の実施
 - 採択された研究開発課題の進捗管理等に関わる作業
 - 事業全体の管理運営
- ・ AMED における様々な取り組みの推進

【勤務条件等】

- ・ 勤務地は AMED 本部(東京都千代田区)となります。
- ・ 人材交流の期間は原則として 2 年です。
- ・ 申請が認められれば、業務時間外の診療などの兼業を行うことができます。
- ・ 研究課題の評価・管理に関する業務に係わる為、COI の遵守が求められます。